

全体会議

島田PCでは、4月16日(土)に予定していた全体会議が中止となり、19日(火)の生産会議の時間を使い、各マネージャーより前期の結果と今期の目標が発表されました。

今期は、品質目標と共にコストダウンの目標を設定しました。製造に必要な用紙・インキ/接着剤等の補助材料・または梱包資材や配送運賃の値上げが製造原価に与える影響が大きくなります。

各グループそれぞれのコストダウン項目を選定し目標額を算出、達成に向け取り組んでいきます。

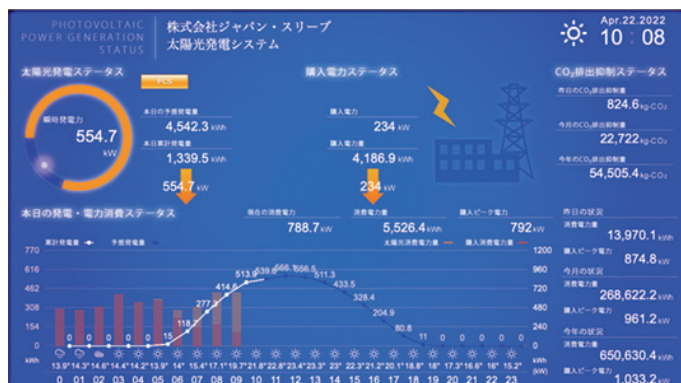
今年度は、「改善から改革へ、あらゆることを原点から見直していく」を経営方針として、社員一人一人が知恵を出し、製造原価低減に努力します。



電力の自家消費

3月2日から太陽光発電による自家消費を開始し、1ヶ月間の実績が取れました。

- ・太陽光電力使用量:79,558kWh(全体消費の20%)
 - ・CO2排出抑制量:30,152kg(中部電力排出係数より)
- 電力使用量の削減は、CO2排出量の削減と、製造原価低減に効果的です。



騒音測定

4月21日(木)に、折り製本エリアの騒音測定を実施しました。

労働安全衛生規則で「著しい騒音を発する屋内作業場」に対して、「6ヶ月以内ごとに1回、定期的に、等価騒音レベルを測定しなければならない。」と定められています。

島田PCの製本室では、折り機・製本機の稼働により、等価騒音レベルで85db以上になる可能性があるため、静岡県産業環境センターによる騒音測定を行っています。

当日は生産量が多く、製本室の折り機や製本機が断続的に稼働していたため、90dbとなり、第Ⅲ管理区分に指定されました。

騒音が原因による障害を未然に防ぎ、安全な職場環境を整えるために防音保護具の使用が必要です。引き続き耳栓の着用を継続するとともに、第Ⅱ管理区分となるよう改善していきます。



写真:B測定点(製本機)の騒音測定

JS環境委員会短信

プラスチック資源循環促進法が施行されました。
プラスチックごみの削減やリサイクルに取り組みましょう。

島田PC 環境委員会

島田PCサイト責任者:青島雄之

環境委員:曾根秀樹、杉浦秀、増田真也、横内武



グループ産用認証
JC-P003001-01
株式会社ジャパン・スリーブ
本社 K-スタジアム